

国立病院機構熊本医療センター

くまびょうNEWS



仲間と困難を乗り越え、喜びを分かち合い、
共に高め合いながら看護の道を歩んでいきます



特集

誓いの式について

- VOICE
- 医学シリーズ 糖尿病・内分泌内科
- くまびょう TOPICS
- 研修医レポート
- 研修のご案内
- 外来担当医名簿

患者さまをお待たせしないためにご紹介は、
外来紹介予約センターをご利用ください。



熊本医療センター
地域医療連携センター長
菊川 浩明



096-353-6565
096-353-6566

FAX 096-353-6563

受付 平日 8:30 ~ 17:00

国立病院機構熊本医療センター 外来紹介予約センター

独立行政法人国立病院機構
熊本医療センター

National Hospital Organization Kumamoto Medical Center



熊本医療センター 検索 ホームページ QR コード

基本理念

最新の知識・医療技術と礼節をもって、
良質で安全な医療を目指します。

運営方針

1. 政策医療の推進
2. 救急医療とがん診療の推進
3. 開放型病院による医療連携の推進
4. 教育・研修・臨床研究の推進
5. 健全経営

患者様の権利

1. 良質かつ適切な医療を公平にうける権利があります
2. ご自身の医療について理解しやすい言葉と方法で十分な説明と情報を受ける権利があります
3. 病院から説明と情報を得た上で、自らの意志で治療を受け、あるいは選択し、拒否する権利があります
4. 自分の診療記録の開示を求める権利があります
5. セカンド・オピニオンを求める権利があります
6. 個人としての人格の尊重とプライバシーの保護を受ける権利があります

特集 誓いの式について

令和6年11月1日(金曜日)、ご来賓の方々、ご家族、病院職員の皆様、そして在校生に見守られながら『令和6年度誓いの式』を執り行うことができました。

誓いの式を迎えた1年生は、熊本医療センター附属看護学校に入学して半年が過ぎました。入学当初より、クラス全員の力を結集し、一致協力するという意味の持つ「戮力協心^{りくりよくきょうしん}」というスローガンを掲げ、切磋琢磨しながら、お互いに高め合い、勉学に励んでいます。

誓いのことば

- 一つ 患者の心と身に関心を寄せ、患者の支えになる看護師を目指します。
患者の変化にいち早く気づき、痛みや不安を取り除くことで、患者の笑顔を取り戻す看護を心がけます。
- 一つ 知識、技術、態度をすべてかけることなく看護実践に結びつけます。
常に学び続ける姿勢を忘れず、向上心を持って患者と向き合います。医療チームの一員として仲間との協調性を大切にします。
- 一つ 常に思いやりの心を忘れず、それぞれの価値観、個性を大切にします。
広い視野を持ち、感性を磨き続けます。
患者一人一人の思いを尊重し、安全・安楽な環境に整えます。高い倫理観を持ち、尊い命と向き合います。

ナイチンゲール像より灯火を継承した学生は、『誓いのことば』を述べ、強い決意を胸に刻みました。

看護師を目指す者としての自覚を持ち、より気を引き締めることができたのではないかと思います。仲間と困難を乗り越え、喜びを分かち合い、共に高め合いながら、支えてくれる方々への感謝の気持ちを忘れず、看護の道を歩んでほしいと思います。



看護学校教員
市場 美織



独立行政法人国立病院機構
熊本医療センター附属看護学校 誓いの式



VOICE

登録医の声



医療法人朝日野会
朝日野総合病院

病院長 きよかわ てつゆき
清川 哲志



◆ 貴院のアピールをお願いします

当院は立田山自然公園の西麓に位置する北区唯一の総合病院（378床）です。一般救急は元より、特に高齢者に多発する骨折や肺炎等の感染症を中心とした救急受け入れを行い、回復期リハビリテーション病棟や地域包括ケア病棟等で患者様の機能回復と同時に生活の立て直し、介護との連携を行っています。透析センターや呼吸器センターでは基幹病院での急性期医療を終えた患者様の受け入れも積極的に行っております。当院の特色として、OLS：骨粗鬆症リエゾンサービスでは、高齢者の健康生活を維持するため1次骨折や2次骨折を予防し骨粗鬆症の治療率と治療継続率を向上させるようにサポートをし実績も上げています。また、現在の医療には認知症に対する対応が必要であり、認知症ケアサポートチームは、そのような患者様のつらさを理解し、安心して治療を受けて頂き、ご本人・ご家族様が望む形での退院への一助となることを目的としています。

◆ 先生の趣味・お勧めスポットを教えてください

孫と一緒に公園めぐりとなりました。近くの坪井川遊水公園も子供たちであふれかえっています。お勧めスポットは合志市の妙泉寺公園で、ご近所の人にしか知られていませんが草地在り電線のない開放感が楽しめます。早く噴水が再開されれば良いのにと願いながら散策しています。

◆ 当院へのご要望をお聞かせ下さい

熊本の基幹病院として24時間救急医療や高度な専門医療をお引き受けいただき、本当にありがとうございます。今回の働き方改革にともない当院も夜間救急対応が手薄となっており、貴院へお願いすることが多くなったのではと危惧しております。貴院での急性期治療後の下り搬送やリハビリテーション、継続医療の必要な患者様をできるだけ早くお引き受けすることで地域医療ネットワークに貢献したいと考えております。

【診療科目】

内科、呼吸器内科、糖尿病・代謝内科、消化器内科、循環器内科、人工透析内科、腎臓内科、血液内科、神経内科、心療内科、ペインクリニック内科、外科、整形外科、リウマチ科、消化器外科、脳神経外科、血管外科、心臓血管外科、肛門外科、乳腺・内分泌外科、小児外科、呼吸器外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、総合診療科、脳卒中外来、緩和ケア外来、骨粗鬆症外来、甲状腺外来、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、歯科、小児歯科、歯科口腔外科、健診センター

【診療時間】

月曜日～金曜日 9:00～12:30 13:30～17:30
 (歯科) 9:00～12:30 13:30～17:30
 (外来リハビリ) 9:00～13:00 14:00～17:30
 土曜日(全診療科) 9:00～12:30

※救急は365日24時間診療を行っています

【休診日】

日曜日及び土曜日の午後、祝日、年末年始
 (救急は無休)

【住所】

〒861-8072 熊本市北区室園町12番10号

【TEL】

096-344-3000

【FAX】

096-343-7570

【HP】

<https://www.asahino.or.jp/>





No. 305

医学シリーズ 糖尿病・内分泌内科 (No. 12)

最近のトピックス

妊娠糖尿病について

国立病院機構熊本医療センター
糖尿病・内分泌内科部長
糖尿病センター長



にしかわ たけし
西川 武志

妊娠糖尿病

妊娠中の糖代謝異常（食前や食後の血糖値が異常に高くなった状態）には、糖尿病が妊娠する前から存在していた“糖尿病合併妊娠”と妊娠中にはじめて発見された糖代謝異常があります。そして後者には“妊娠中の明らかな糖尿病”と“妊娠糖尿病”があります。妊娠糖尿病はこの3つの糖代謝異常の中では最も軽症です。妊娠中に初めて発見または発症した糖尿病に至っていない糖代謝異常と定義されています。

妊娠糖尿病は軽症の糖代謝異常ですが、胎児の過剰発育が起りやすく、様々な周産期合併症のリスクが高いことが知られています。また母児ともに出産後の糖尿病発症リスクが高いことも知られています。このため、妊婦の方には妊娠初期から糖代謝異常についての検査を受けていただいています。そして、妊娠糖尿病と診断された方は適切な治療を受けていただくことになります。

なお、“糖尿病合併妊娠”や“妊娠中の明らかな糖尿病”は、妊娠糖尿病より重症です。血糖値をより厳密に管理する必要があります。また妊娠前に糖尿病と診断されている

方は、妊娠前から血糖値や糖尿病合併症（網膜症や腎症）を十分に管理し、その上で計画的に妊娠することが必要です。

妊娠糖尿病の方の血糖管理目標は、妊娠糖尿病の方の血糖値を、可能な限り妊娠糖尿病でない妊婦の方の血糖値に近づけるという観点から定められています。具体的には、空腹時血糖値 95mg/dl 未満、食後2時間血糖値 120 mg/dl 未満、また過去1-2か月間の血糖値の平均を表すHbA1c 値は 6.0-6.5% 未満です。とても厳しい目標値と思われるかもしれませんが、適切な治療を受けることで達成できます。

治療では、まず、適切な食生活と適度な運動を基本とした生活習慣改善を行っていただきます。それでも血糖管理目標を達成できない場合は、薬物療法を検討しますが、インスリン以外の糖尿病治療薬は妊娠中の安全性が確立していません。このため、薬物療法はインスリン療法になります。ご自分での注射になりますので、怖いと感じられる方も多いと思いますが、自己注射用の針はごく細く作られていて、痛みはほとんど感じないようです。妊娠糖尿病の方には、自己血糖測定を行っていただくことも推奨しています。残念ながらすべての妊婦の方が保険適用ではありませんが、インスリン治療の方は保険適用になります。治療による血糖降下の程度を把握することができるため、とても有用な方法です。

妊娠糖尿病の治療目標は、周産期合併症を防ぐことです。妊娠糖尿病について、適切な知識を得て、健康な赤ちゃんを産んでいただきたいと思います。



くまびょう TOPICS

11/2 (土) 「公開看護セミナー」

看

【筆者】5階西病棟看護師：池田 莉央



令和6年11月2日(土)、研修センターホールで、第167回公開看護セミナー「穏やかだけど芯がある。しなやかな心の創り方」を開催しました。対象は多様なストレスや心の葛藤を抱えて日々医療の frontline で業務に携わる看護職で、困難や葛藤の中から心を立て直す方法を見出すことを目的として企画しました。

講師にEQ College 代表山本トースネスみゆき先生をお迎えし、EQ (感情の知性) の重要性とネガティブな感情のメカニズム・健康的な向き合い方についての講義を受けました。その後のグループワークでは、心と体の繋がりがりやしなやかな心を育むためのセルフケアを体験しました。研修後のアンケートでは、「ストレスに対する対処行動がわかった」「自身を大切にしようと思った」などの意見があり、患者さまへよりよい看護を提供するためには看護師自身も自分の心をいたわり、レジリエンスを育むことの大切さを実感できたセミナーでした。

【場所】2F 研修センターホール



10/31(木) ハロウィンメニュー提供しました!

栄

【筆者】管理栄養士：藤井 祐那



10月31日に「ハロウィンメニュー」を提供しました。今年の当院のメニューは、ミートローフ(トマトソース添え)、野菜サラダ、コンソメスープ、ハロウィンかぼちゃムースです。今回は特にデザートのカボチャムースに力を入れました。9月のワゴンサービスで提供したかぼちゃムースをベースに、チーズクリームとミックスベリーをトッピングすることで、かぼちゃの濃厚さ・チーズクリームのまろやかさ・ベリーの甘酸っぱさを感じられるデザートに仕上げました。また、見た目から楽しんでいただけるように盛り付けにはおぼけのピックを使用し、調理師の方に可愛く仕上げて頂きました。少しでも皆さまの心に残るお食事となっていましたら幸いです。



【場所】熊本医療センター 夕食



AI 技術を用いた胸部画像診断支援ソフト「CXR-AID」を導入しました

日頃より当院との病診連携にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

近年、医療分野では「人工知能 (AI)」技術の急速な発展が見られます。これに伴い、当院では胸部単純X線画像における病変の見落としを防ぐため、富士フィルム社製の「胸部X線画像病変検出ソフトウェア CXR-AID」を導入いたしました。

胸部単純X線検査は、肺がんや肺炎、結核、気胸などの胸部疾患を診断するために広く使用されています。しかし、骨や血管が重なることで視認性が低下し、病変の発見が遅れることがあります。

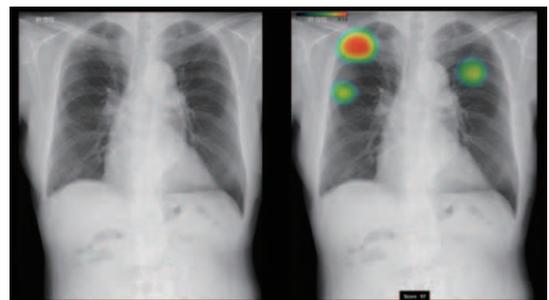
そこで、CXR-AIDは、胸部単純X線画像を自動で解析し、結節、腫瘤影、浸潤影、気胸などの病変が疑われる領域を検出・マーキングし、医師の診断をサポートします。

これにより、医師とCXR-AIDによるダブルチェック体制が実現し、診断の質の向上と読影の効率化が期待されます。

なお、AI解析結果は紹介患者様の検査画像CDにも添付しておりますので、ご確認いただければ幸いです。

今後とも先生方との連携をさらに深め、地域医療への貢献と患者様の治療環境向上に尽力してまいります。引き続き、放射線検査のご依頼をお待ちしております。

診療放射線技師長 丸山 裕稔



AI解析前

AI解析後

病変が疑われる領域が検出・マーキングされています。

Medical Intern Report 研修医レポート

臨床研修医

みやかわ としあき
宮川 寿明



こんにちは。研修医1年目の宮川寿明と申します。今年の3月に大分大学医学部を卒業し、4月から熊本医療センターで初期臨床研修医をさせていただいております。慣れないことが多く、基本的な仕事を覚えることに精一杯ですが、多くの先生方やスタッフの方々のおかげでなんとか業務をこなせております。

臨床研修最初の診療科は循環器内科で、その後血液内科、産婦人科、精神科、小児科、そして現在は外科にて研修をさせていただいております。序盤の内科系の診療科では、基本的なオーダーの方法や文書作成、病棟管理などを主に学びました。その他、心エコーや静脈路確保など、将来どこの診療科に進んだとしても役立つ手技をさせていただきました。現在

研修をさせていただいている外科では、基本的に毎日手術に立ち合わせていただき、合間に病棟の管理等を学んでおります。特に術後の基本的な管理から、合併症の予防に難しさや興味深さを感じております。すべての診療科に共通することではありますが、医師という仕事のやりがいと責任の重さを痛感する毎日です。

その他、研修医の仕事として救急の当直があります。患者さま毎にすべきことを瞬時に判断する必要があり、未だに正しい対処法が分からない時も多く研鑽を積む毎日です。来年の1月に救急救命科にて6週間の臨床研修をさせていただくため、その期間中に少しでも多くのことを吸収し、来年の4月までには一定の診療能力を身に着けたいと思っております。

まだ分からないことも多く、自分のミスで周りに迷惑をかけた時に落ち込んでしまうこともあります。研修医同士で励ましあいつつ頑張っております。これからも各々の診療科でご迷惑をおかけすることもあると思いますが、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

臨床研修医

やまべ みちる
山部 倫瑠



皆さまこんにちは。研修医1年目の山部倫瑠と申します。今年3月に九州大学を卒業し、4月から熊本医療センターにて充実した研修生活を送らせていただいております。

研修開始から半年以上経過し、これまで救急外来、糖尿病・内分泌内科、精神科、小児科、産婦人科、消化器内科と研修を重ねてまいりました。感じたことをいくつかご紹介させていただきたいと思っております。

私はまず救命救急部から研修が始まりました。最初はカルテや環境に慣れるのに必死でした。2年目の先生や上級医の熱い指導を受けながら、徐々に業務に慣れていき、「医学」と「医療」の違いを感じるようになりました。患者さまの所見を取り、医学的知識から各所見の鑑別疾患を考えることも重要ですが、その所見と患者さまの背景を総合的に判断して適切な方針を決定す

る「医療」の思考が求められていると感じました。

内科研修ではオーダーや書類作成の業務は研修医の基本的な業務で、それに加えて病棟管理や様々な手技の介助、実践をする機会がありました。慣れない中で先生方に指導していただき、コツを教えていただくこともしばしばありました。また患者さまの状況にあった輸液や抗菌薬の選択などを学ぶことができました。自分で決断することの難しさを学ぶ良い機会であったと思います。

産婦人科は現時点で唯一外科系の診療科であり、外科的の基本手技について基礎から丁寧に教えていただきました。各術式にて解剖学的に気をつけなければならない点や術後出血等の周術期管理など、総合的に学びのある研修であったと思います。

まだまだ未熟な身ではありますが、周囲の職員の方々に支えられて、日々楽しく研修させていただいております。今後どの診療科に行ったとしても困っている患者さまの不安を取り除けるよう、いまをだいに精進して参りたいと考えております。2年間どうぞよろしくお願いいたします。

2024年12月 研修のご案内

二の丸モーニングセミナー

日時▶12月5、12、19、26日(木) 8:15~8:45
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修ホール

第77回 診断と治療—最新の基礎公開講座— [日本医師会生涯教育講座2.5単位認定]

日時▶12月14日(土) 15:00~17:30
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修ホール

「血液疾患に対する移植・細胞治療の最前線」

座長 国立病院機構熊本医療センター副院長

日高 道弘

(1) 血液疾患に対する移植・細胞治療

国立病院機構熊本医療センター副診療部長 / 血液内科部長

河北 敏郎

(2) 悪性リンパ腫に対する移植・細胞治療の進歩

国立病院機構熊本医療センター血液内科副部長

樋口 悠介

(3) 熊本大学における同種移植の現状と課題

熊本大学生命科学研究部血液・膠原病・感染内科学講座助教 遠藤 慎也 先生

第308回 月曜会(内科症例検討会) [日本医師会生涯教育講座1.0単位認定]

日時▶12月16日(月) 19:00~20:00
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修室2

- 1 感染症科からの一例 2 糖尿病・内分泌内科からの一例

公開肝臓病教室

日時▶12月22日(日) 14:00~16:00
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修ホール

小児科火曜会【WEB配信あり】

日時▶12月24日(火) 19:00~21:00
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修室1

研修へのお問い合わせはこちら
国立病院機構熊本医療センター
地域医療研修センター (096) 353-3515 (直通)

研修センター
QRコード▶





令和6年12月外来担当医名簿

国立病院機構熊本医療センター

診療科		月	火	水	木	金	
総合医療センター (内科)	総合診療	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	
	血液	河北 敏郎 杉谷 浩規	原田 奈穂子 田口 詢	樋口 悠介 渡辺 美穂	日高 道弘 河北 敏郎	原田 奈穂子 窪田 晃	
	糖尿病・内分泌	西川 武志 (午前新患) 西田 周平 (午前再診)	西田 周平 (午前新患) 西川 武志 (午前再診)	西川 武志 (午前新患) 井手口 拓弥 (午前再診)	木下 博之 (午前新患) 瀨戸口 真衣 (午前再診)	井手口 拓弥 (午前新患) 木下 博之 (午前再診)	
	呼吸器内科	熊大医師 (院内コンサルト)					
	感染症内科	小野 宏					
	腎センター (腎臓内科)	梶原 健吾 (CKD外来)	吉井 隆一	小野 宏	中村 朋文 (CKD外来)	東 大樹	小野 宏 富田 正郎 (PD外来) (療法選択外来)
腫瘍内科	境 健爾	境 健爾 榮 達智	境 健爾 榮 達智	境 健爾 榮 達智	境 健爾 (1.3.5週)	境 健爾 (2.4週) 榮 達智	
消化器病センター (消化器内科)	診察	1診	楠本 周平	杉 和洋	杉 和洋	立山 雅邦	
		2診	松山 太一	立山 雅邦	花園 ゆりか	花園 ゆりか	
		3診	山本 祐弥	赤木 由理恵	佐々木 大亮	理々木 大亮	
	内視鏡	午前	立山 雅邦 佐々木 大亮 花園 ゆりか 赤木 由理恵	松山 太一 佐々木 大亮 楠本 周平 山本 祐弥	松山 太一 楠本 周平 山本 祐弥	立山 雅邦 佐々木 大亮 花園 ゆりか 山本 祐弥	松山 太一 周平 祐弥 山本 祐弥
		午後	立山 雅邦 佐々木 大亮 花園 ゆりか 赤木 由理恵	松山 太一 佐々木 大亮 周平 祐弥 花園 ゆりか 赤木 由理恵	立山 雅邦 松山 太一 楠本 周平 山本 祐弥	立山 雅邦 佐々木 大亮 花園 ゆりか 山本 祐弥	松山 太一 周平 祐弥 山本 祐弥
		腹部超音波	杉 和洋	花園 ゆりか	立山 雅邦	岡本 有紀子 赤木 由理恵	杉 和洋
心血管センター (循環器内科)	新患	木村 優一 山村 智	玉野井 俊介 有馬 義博 (隔週)	片山 哲治	田山 信至	松原 純一	
	再来	田山 信至	松原 純一	山村 智	玉野井 俊介 有馬 白尾	片山 哲治 木村 優一	
(心血管外科)	手術日						
精神・神経科	初めの方	岡本 健					
	2回目からの方	岡本 健					
小児科	診察	水上 智之	興梠 雅彦	水上 智之	水上 智之	渡邊 優	
	免疫	水上 智之		水上 智之	水上 智之		
	血液	右田 昌宏		横山 智美		右田 昌宏	
	アレルギー		渡邊 優				
外科	中尾 陽佑 日高 香織 (隔週)	水元 孝郎 松本 克孝 小野 明日香		岩上 志朗	宮成 信友 黒木 秀幸	久保田 竜生	
	脳神経センター (脳神経外科)	中川 隆志 大塚 忠弘	手術日	堀 遼太 大塚 忠弘	中川 隆志	伊東山 剛 大塚 忠弘	
(脳神経内科)	1診	幸崎 弥之助	田北 智裕	高松 孝太郎	小阪 崇幸	津田 幸一	
	2診	高松 孝太郎	小阪 崇幸	津田 幸一	幸崎 弥之助	田北 智裕	
整形外科	午前	1診	満瀬 葉介 (新患)		前田 智 (新患)	寺本 周平 (新患)	
		2診	福元 哲也 (新患)		福元 哲也 (新患)	中馬 東彦 (新患)	
		3診	福田 和昭 (新患)		福田 和昭 (新患)	東 宗一郎 (新患)	
	午後	1診	寺本 周平 (再診)	手術日	松下 祥大 (再診)	手術日	満瀬 葉介 (再診)
		2診	福元 哲也 (再診)		東 宗一郎 (再診)		中馬 東彦 (再診)
		3診	福田 和昭 (再診)				
泌尿器科	前田 喜寛 (毎週) 担当医	菊川 浩明 敏島 智洋 高橋 えりか	担当医 (手術日) (紹介のみ)	前田 喜寛 矢野 大輔 村上 栄敏	菊川 浩明 担当医		
産婦人科	高木 みか 瀬尾 優太郎	山本 直 坪木 純子 前田 菜々	手術日	高木 みか 坪木 純子 瀬尾 優太郎	山本 直 前田 菜々		
感覚器センター (眼科)	榮木 大輔 中原 敦子 渡邊 隆弘	(手術日)	榮木 大輔 中原 敦子 渡邊 隆弘	(手術日)	榮木 大輔 中原 敦子 渡邊 隆弘		
感覚器センター (耳鼻咽喉科)	手術日	上村 尚樹 寺田 夕希	手術日	担当医	上村 尚樹 寺田 夕希		
感覚器センター (皮膚科)	初診 (紹介あり)	石橋 卓行	牧野 公治	浦田 和美	担当医	石橋 卓行	
	再診 (初診その他)	浦田 和美 石橋 卓行	哈 斯塔 (ハスタ) 牧野 公治	石橋 卓行 浦田 和美	担当医 (手術日)	哈 斯塔 (ハスタ) 牧野 公治 石橋 卓行	
難治性皮膚疾患治療センター	午前10時～、1日1例限定 詳細は、熊本医療センター皮膚科 Web サイトをご覧ください						
形成外科	(午後) 大島 秀男 (リンパ浮腫外来) 蓮田 敏也 堺 菜穂	(午後) 担当医 (紹介のみ)	手術日	(午後) 大島 秀男 蓮田 敏也 堺 菜穂	(午後) 大島 秀男 蓮田 敏也 堺 菜穂	(午後) 大島 秀男 蓮田 敏也 堺 菜穂	
放射線科	治療 (予約制)	富高 悦司、大塚 崇裕					
画像診断	根岸 孝典、浅尾 千秋、伊藤 加奈子、井上 聖二郎、神戸 あゆみ、大塚 崇裕、吉松 俊治						
麻酔科	宮崎 直樹 (術前診察/麻酔相談)					(午前のみ) 瀧 賢一郎 (麻酔相談)	
緩和ケア外来	境 健爾	境 健爾	境 健爾	境 健爾 (1.3.5週)	境 健爾 (2.4週)		
歯科 口腔外科	森 久美子 谷口 広祐 眞有香 東 上田	中島 健 森 久美子 眞有香 東 上田	中島 健 谷口 広祐 眞有香 東 上田	中島 健 谷口 広祐 眞有香 東 上田	中島 健 谷口 広祐 眞有香 東 上田		
	救命救急センター	櫻井 聖大 洪沢 崇行 橋本 聡 松本 克孝 國友 耕太郎 吉村 文孝 深水 浩之 大樹 寛之 大樹 寛之	櫻井 聖大 洪沢 崇行 橋本 聡 國友 耕太郎 久保崎 順子 深水 浩之 大樹 寛之	櫻井 聖大 洪沢 崇行 橋本 聡 松本 克孝 深水 浩之 木村 文彦 大樹 寛之	櫻井 聖大 洪沢 崇行 橋本 聡 松本 克孝 深水 浩之 大樹 寛之	櫻井 聖大 洪沢 崇行 橋本 聡 深水 浩之 宮内 大介 大樹 寛之	
看護外来	ストーマ	認定看護師	認定看護師	認定看護師	認定看護師		
	がん看護	認定看護師	認定看護師	認定看護師	認定看護師		
移植後フォローアップ	担当看護師	担当看護師	担当看護師	担当看護師	担当看護師		

(注) 担当医は都合により変更することがあります。手術日はお待たせする場合がございますので、御了承ください。

